

兵庫県立芸術文化センター プロデュース サウンドシアター IX

sound theater IX

毎年大好評!
今年はいち日別ヴァージョン
TSUKEMENは両日出演
必聴必見のコラボレーション!

8月31日(土) 3:00pm開演

注目の初競演!

TSUKEMEN

×

KENTARO!! 横山彰乃 高橋萌登

(東京ELECTROCK STAIRS)

9月1日(日) 2:00pm開演

最強コラボで絶賛・待望の「THREE」再演!+藤間蘭黄ソロ

西川箕乃助 花柳基 藤間蘭黄

×

TSUKEMEN

2019年

8/31 開演
3:00pm
(土)

9/1 開演
2:00pm
(日)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

(開場は各回開演30分前) 阪急西宮北口駅南改札口から連絡デッキで直結/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

全席指定 4,000円(税込)

全席指定 5,000円(税込)

【ご予約 お問い合わせ】芸術文化センターチケットオフィス 【インターネット予約】

0798-68-0255 (10:00am~5:00pm/月曜日※祝日の場合翌日) <http://www.gcenter-hyogo.jp>

好評発売中

【主催】兵庫県 兵庫県立芸術文化センター

※未就学児はご入場いただけません。※やむをえない事情により、公演内容、出演者等に変更が生じる場合がございます。その場合チケットの払い戻し等は行いませんので予めご了承ください。

【企画制作・製作】兵庫県立芸術文化センター



兵庫県立
芸術文化センター

sound theater IX

8月31日出演=TSUKEMEN KENTARO!!
9月1日出演=西川箕乃助 花柳 基 藤間蘭黄

横山彰乃 高橋萌登 注目の初競演!
TSUKEMEN 昨年絶賛された「THREE」待望の再演!



TSUKEMEN

(8月31日、9月1日共に出演)

Wヴァイオリン(TAIRIKU KENTA)とピアノ(SUGURU)のインストゥルメンタル・ユニット。メンバーの全員が音楽大学出身、それぞれが作曲を手掛けている。2008年12月に発売の東京・サントリーホール・ブルーローズ2daysでコンサートデビューを果たし、2010年3月にはキングレコードより発売のアルバム「BASARA」にて

メジャーデビュー。現在までにアルバム全9枚とマキシシングル1枚をリリース。10周年記念アルバム「X」(テン)をはじめ、発売したCDは次々とクラシック・チャートにおいて1位を獲得している。マイクやスピーカーなどの音響装置(PA)を通さずに楽器本来のもつ「生音」によるLIVEを展開。デビューから500本を超える公演を開催し、現在までにのべ40万人の観客を動員している。LIVEは日本国内だけでなくとどまらず ニューヨーク 韓国での公演を経て 2014年3月にはドイツにて名門「シュトゥットガルト室内管弦楽団」とTSUKEMENの完全オリジナル楽曲で共演。同年10月にはアメリカ ロサンゼルスでの単独公演を敢行 2015年3月にはクラシックの殿堂と言われるオーストリアの「ウィーン楽友協会 黄金の間大ホール」でのLIVE開催、満席の中大成功を収めた。これまでに映画「白ゆき姫殺人事件」に芹沢ブラザーズとして出演のほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」「徹子の部屋」、フジテレビ系列「僕らの音楽」などに出演。2016年リオ・2018年平昌と2大会連続でJ:COMグループが放送する五輪中継番組のテーマソングを担当した。クラシックでもない、ポピュラーでもない、「TSUKEMEN」というジャンルが確立されている。

TAIRIKU /ヴァイオリン 1984年8月11日生まれ。長野県出身。4歳からヴァイオリンを始める。2010年3月に桐朋学園大学音楽学部大学院を修了
SUGURU /ピアノ 1985年12月8日生まれ。広島県出身。4歳からピアノを始める。2010年3月に桐朋学園大学音楽学部研究生を修了
KENTA /ヴァイオリン 1984年10月24日生まれ。熊本県出身。5歳からヴァイオリンを始める。2007年3月に東京音楽大学を卒業

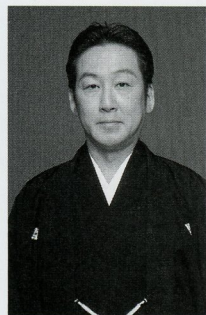


KENTARO!!

(8月31日に出演)

ダンサー 振付家。東京 ELECTROCK STAIRS 主宰。HIPHOPを中心としたテクニクをベースとしながらも既存のスタイル化されたものとは全く異なる独自の表現を実践している。近年の作風は自作音源と曖昧にシンクロし

ながら、意味のある無しをトコトコ織り交ぜ構成した物語的ダンス。2008年横浜ダンスコレクションRにおいて若手振付家のための在日フランス大使館賞、トヨタコレオグラフィアワード2008にてオーディエンス賞&ネクステージ特別賞、10年に日本ダンスフォーラム賞を受賞。海外からの招聘も多数あり。2018年に兵庫県立芸術文化センター初登場にして「sound theater」初出演、観客と初共演のアーティストの視線を釘付けにした。



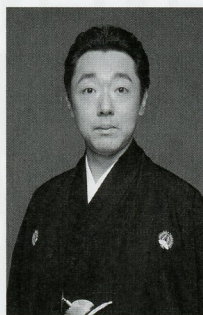
西川箕乃助

にしかわみのすけ

(9月1日に出演)

西川流十世宗家西川扇蔵(人間国宝)の長男として生まれる。日本舞踊の将来のためにロンドン大学SOASへ留学、更にラバンセンターに入学し、モダンダンス パレエ 舞踊理論を専攻したという異

色の経歴を持つ。平成5年より日本大学芸術学部演劇学科非常勤講師。同年、五代目西川箕乃助を襲名。主宰する「西川箕乃助の会」は15回を数える。伝統を継承しながらも、外国人を対象にした舞踊講習を行い、NHK大河ドラマや映画「陰陽師」などの所作指導にもたずさわる。宝塚歌劇やOSK等、舞台の振付も多数。花柳壽應賞新人賞受賞、松尾芸能賞新人賞、芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。



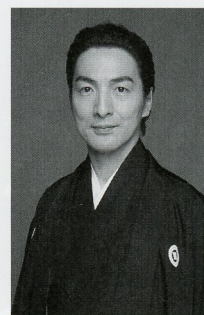
花柳 基

はなやぎ もと

(9月1日に出演)

母 花柳秀と6歳からは二世花柳壽楽師に師事する。花柳流花柳会理事。また日本大学芸術学部演劇学科、日本体育大学武道学科、埼玉県立芸術総合高校で非常勤講師を務め、海外での公演

等、さまざまな活動が続いている。主宰する「基の会」では花柳流の作品を中心とした古典の研鑽を重ねると共に創作や将来の日本舞踊を見つめた新作も手がけ それぞれに高い評価を受けている。芸術選奨文部科学大臣賞 同新人賞 花柳壽應賞新人賞 舞踊批評家協会賞 同新人賞 (社)日本舞踊協会主催新春舞踊大会文部大臣賞 松尾芸能賞新人賞など数々の賞を受賞。



藤間蘭黄

ふじまらんこう

(9月1日に出演)

日本舞踊家 藤間蘭景の長男として生まれる。人間国宝の祖母 藤間藤子、母 蘭景の指導を受ける。平成4年から「蘭黄の会」を主宰。欧州 北米、中近東、アジアなど国内外の舞踊公演を精

力的に行う。近年は様々なジャンルとのコラボレーション作品を発表。本年1月には「ロシアにおける日本年」主催事業として 自らの脚本 演出によるパレエと日本舞踊のコラボレーション「信長」をロシア三都市で上演。成功を収めている。文化庁芸術祭新人賞 花柳壽應賞新人賞 舞踊批評家協会新人賞 松尾芸能賞新人賞 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。平成28年度文化庁文化交流使。



横山彰乃 よこやま ありやの (8月31日に出演)

ダンサー・振付家。長野県出身。幼少期より山奥でモダンダンスを始める。2006年の上京より舞台での活動とライブハウス等で音楽家とコラボレーションパフォーマンスを行い、09年より東京ELECTROCK STAIRSのメンバーとして国内外全作品に出演。ソロでの創作活動の他、BELLRING少女ハートや plenty 「空から降る一億の星」小瀬村晶「light dance」のMV等の振付を行う。横浜ダンスコレクションEX2012 competition1 トヨタコレオグラフィアワード2016ファイナリストに選出される。16年にダンスカンパニーlal bansheesを立ち上げる。普通の事をファンタジックに切り取り現実に戻す音楽的ダンスを体現。

<http://www.yokoyamanaa.com>

高橋萌登 たかはし もと (8月31日に出演)

ダンサー・振付家。幼少期よりクラシックバレエを始め、2011年から東京ELECTROCK STAIRSのメンバーとして国内外の公演に出演。ソロ活動では、14年 Seoul International Choreography Festivalファイナリスト、15年 Rencontres Choregraphiques Internationales de Seine-Saint-Denis(パリ) Festival Fabbrica Europa(フィレンツェ)に招聘された。また同年、長編ソロ「まどろみのしろ」を発表、翌年 Movements sue la vile #8(仏モンペリエ)で再演。16年、横浜ダンスコレクションファイナリスト。同年10月 Jun Boram氏(韓国)と共同制作、Seoul Performing Arts Festival 横浜ダンスコレクション2017で「Coincidence in Between」を発表。19年夏にソロ、デュオ グループの単独トリプルビル公演を行う。

2019年 **8/31** 3.00pm開演 (土)

9/1 2.00pm開演 (日) (開場は各回開演30分前)

料金(全席指定・税込)
8月31日公演 4,000円
9月1日公演 5,000円

【ご予約 お問い合わせ】芸術文化センターチケットオフィス

0798-68-0255 (10:00am~5:00pm/月曜休※祝日の場合翌日)

【インターネット予約】<http://www.gcenter-hyogo.jp>

※プレイガイドでのお取り扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。

チケットぴあ **0570-02-9999** [Pコード 142-340]

ローソンチケット **0570-000-407** (オペレーター対応)

0570-084-005 [Lコード 52701]

イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)